



ニュースリリース 平成 26年 6月 12日

### 投資信託新商品の取り扱い開始のご案内

常陽銀行(頭取 寺門 一義)は、このたび、新たに投資信託2商品の取り扱いを開始しますので、下記のとおりご案内いたします。

「世界優先証券ファンド201407(限定追加型)ヘッジあり」は、主に優先証券※を中心に投資することにより高い利回りの確保を目指す商品です。また、「RS日本株式ファンド」は、日本株式を主な投資対象としますが、基準価額への市場変動の影響を抑えることを目指した運用を行う商品です。

当行は、今後とも、取り扱い商品の充実を図り、お客さまの幅広いニーズにお応えしてまいります。

※優先証券とは、「資本(株式)」と「負債(債券)」の性格を併せもったハイブリッド証券のひとつで、同一発行体の普通社債よりも高い利回りが期待できます。

#### 記

#### 1. 取り扱い開始日

「世界優先証券ファンド201407(限定追加型)ヘッジあり」のお申込期間

- ・当初申込期間: 6月16日(月)~7月30日(水)
- ・継続申込期間: 7月31日(木)~8月29日(金)

RS日本株式ファンド

- ・6月16日(月)

#### 2. 商品の概要

商品名	世界優先証券ファンド201407 (限定追加型)ヘッジあり (愛称:ゆうせん君(限定追加型)201407)	RS日本株式ファンド (愛称:市場リスク配慮型日本株式ファンド)
運用会社	大和住銀投信投資顧問(株)	日興アセットマネジメント(株)
ファンドの特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>○主として世界を代表する金融機関(G-SIFIs)などが実質的に発行する優先証券を中心に投資することにより、高水準のインカゲインの確保を目指します。</li> <li>○外貨建て資産については、対円での為替ヘッジを行います。</li> <li>○信託期間は約3年半です。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○日本株式を主な投資対象とします。</li> <li>○通常時には、株式の実質組入比率100%を目指しますが、株式市場の変動が大きくなると判断される局面では、基準価額への市場変動の影響を抑えるため、株式の実質組入比率50%を目標とした運用を行います。</li> </ul>

以上